

「環境林業」を担う人材の育成

活動地域  富山県南砺市利賀村地域



森の暮らし塾1期生「春の森の生態学」実習

課題

多くの山村は過疎化が進行し、消失の危機にある。一方、低質材の大量生産を志向する画一的な現代林業は、生態系の保全と、地域経済を支えるという期待に応えられていない。

目標

TOGA森の暮らし塾等の運営により、山村に住んで、生態系を保全し、森林資源を持続的に利用する「環境林業」を担う人材を育成し、持続可能な山村地域の創出を目指す。



今後の
展望

森の暮らし塾を通じて、山で暮らせる人材を育成しつつ、広葉樹をはじめとする森林資源の具体的な活用法とその収益性の確認、フィールドにおける収穫・更新、循環利用の実証等の実践に重点を置いて活動していきたい。

ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- ①TOGA森の暮らし塾2020の開催
通年塾生9人(延べ参加者数 111人)
年10回の講座(森林調査、林業、狩猟、アロマオイル他)を開催
塾生のうち、3組5人が利賀村へ移住。3人が林業に就業。
修了式では、塾生たちが「トチノキのオーナー制度」等のアイデアを提案
- ②TOGA森の暮らし塾2021の塾生募集
県内外から8人の応募あり
- ③開校記念式典に本郷浩二林野庁長官来訪
11月に開催した開校記念式典(新型コロナウイルス禍で延期)では、長官より心強いエールをいただいた



利賀村に伝わる伝統的制業技術「ブッシュリ」

利賀村への移住者数 **5人**

講座の延べ参加者数 **111人**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **70%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

高齢者の多い過疎の山村へ、東京を含む県外からの参加者を招いての講座であり、運営管理における新型コロナウイルス対応に苦勞した。

■工夫した点

塾生の多様な興味・関心に対して、予定になかったオプション講座(ドローン、巨木ツアー、スノートレッキング等)を工夫した。

〒939-2512
富山県南砺市利賀村上百瀬51
電話：0763-68-2177
E-mail：moribio@hotmail.co.jp
HP：moribio.com/

